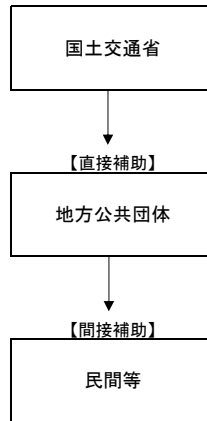


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	集約促進景観・歴史的風致形成推進事業		担当部局庁	都市局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H26~		担当課室	公園緑地・景観課 景観・歴史的文化的環境整備室	課長 舟引 敏明		
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 21 景観に優れた国土・観光地づくりを推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(歴史まちづくり法)、景観法、日本再興戦略、経済財政運営と改革の基本方針			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	少子・超高齢化の進展への対応、厳しさを増す財政状況への対応等の観点において、持続可能でコンパクトな集約型都市構造への転換が求められているが、その実現には、機能面の充実によるだけでなく、地域独自の歴史文化等に根ざした景観の魅力を通じてまちの求心力を確保し、居住等を誘導することが必要となる。こうしたことから、人口密度を維持するエリアにおいて、良好な景観形成や歴史的風致形成の取組支援を強化し、まちの魅力と居住環境を向上させることにより、その活力の維持・増進(都市の再興)を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都市再構築を推進する上で、人口密度を維持するエリアを求心力のある魅力的な環境とすることで居住等を誘導し、都市再興を促進するため、景観・歴史資源となる建造物の修理・改修・協調増築等を含めた景観・歴史的風致形成に資する取組に対する総合的な支援を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算					500
		補正予算					
		繰越し等					
		計					500
		執行額					
	執行率 (%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
	立地適正化計画(仮称)を策定し、かつ、景観計画又は歴史的風致維持向上計画に基づきまちづくりに取り組む市町村の数	成果実績	団体	—	—	0	80
		達成度	%	—	—	0.0%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	良好な景観形成や歴史的風致形成の推進により、集約型都市構造への転換を図る都市数	活動実績 (当初見込み)	団体		( )	( )	( )
単位当たりコスト			算出根拠				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	集約促進景観・歴史的風致形成推進事業費補助金	—	500	平成26年度新規要求			
				「新しい日本のための優先課題推進枠」500			
	計	—	500				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	日本再興戦略において都市構造の再構築を推進するとされており、本施策はこの目的に沿って人口減少に対応した集約型都市構造への転換という国レベルの政策実現に資する事業であり、国が行うべき明確な政策目的の達成手段となっている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	集約型都市構造への転換を促進する事業目的に即し、真に必要なものに補助対象を限定している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	再整備事業により都市構造転換を図る場合と比較して、はるかに低コストで実施できる。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>本事業は、日本再興戦略の「日本産業再興プラン」、「5. 立地競争力の更なる強化」「④都市の競争力の向上」において、「〇コンパクトシティの実現」が掲げられているとおり、その目的に沿って都市構造の再構築を推進する施策であり、優先度も極めて高い。</p> <p>また、人口減少に対応した集約型都市構造への転換という国レベルの政策の実現に資する事業であり、国が行うべき明確な政策目的の達成手段となっている。</p>					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-						
都市の集約化への効用が十分に果たせることを前提に、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-						
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補  
足する)  
(単位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					